

令和5年度事業計画概要

社会福祉法人そよかぜの機関紙

第153号

発行2023.4.16
年4回発行社会福祉法人そよかぜ
羽村市栄町3-3-1
042-578-0855
fax.042-578-0466

そよかぜだより



新年度事業に向けて

4 年に及ぶコロナ禍は、様々なコロナ禍対策も講じられて一定の沈静化の方向もみられています。社会経済活動に大きな影響を与えてきた中で、物質的、精神的な生活環境の回復も身近なものとなっていますが、そよかぜでは引き続き障害福祉事業の安心安全を優先実行していく必要があります。

こうした環境下において、それまでに設けられてきた障害者福祉に関する支援費制度や、障害者総合支援法(自立支援法)の変遷により、障害者福祉サービスの仕組みが変化してきております。

特に平成28年の社会福祉法改正を機に社会福祉法人制度改革により法人経営組織の法令順守に関

することや、経営の透明性の確保に関する事と、さらに組織全体の制度改革などの改善に取り組む方向でしたが長期に亘るコロナ禍の影響で道半ばとなっており、本年度から優先課題の整理と、適切な時期と手法などを探し、順次計画を立てて遅延事項の早期解消に努めます。さらに、各事業所での更なるコロナ対策を図るとともに、特色ある事業活動への連携体制づくりや利用者支援活動に関する事と等、多方面にわたる事業活動の推進を図ります。なお、事業推進に当たっては羽村市行政部局、関係諸機関、関係事業所等のご支援と連携協力を図りつつ、地域から求められる障害者福祉活動を推進してまいります。

社会福祉法人そよかぜ

令和5年度 事業計画概要

社会福祉事業

法人本部

法人事業の安定した経営を継続するためには、職員の世代交代に対応した人材育成は重要な課題でもあります。加えて、経営計画に基づく事業実績の見える化に取り組み、事業に携わる一人ひとりの行動につながるよう努めます。

法人運営に関して、財務諸表等を把握することは大切なことです。健全な運営が出来るよう主に中堅以上の職員を対象とした財務諸表の見方などの学習会を開催し、経営状況の把握が出来るよう努めます。

当法人の各事業において障害福祉サービスの向上に結び付けられるよう先駆的な取り組みの調査等を行い、具体的な第三者委員の設置準備ができるよう努めます。

福祉作業所ひばり園(就労移行支援=定員6名)

利用者個々の希望や適性に応じた職場への就職活動を支援とともに、安定した事業継続のため、新規利用者の確保と支援内容の充実を図ります。

発達障害や精神障害を持った利用者に対応できるよう、個々の障害特性に合わせた訓練プログラムを構築します。これまで研修等で身に付けたスキルや情報をもとに、効果のある就労訓練プログラムを構築し、運用していきます。受け入れ可能な利用者の幅を広げる

ことで、就職を希望する障害者をより多く支援できるよう進めていきます。

福祉作業所ひばり園(就労継続支援B型=定員70名)

安定した事業運営のため、利用者への適切な支援を提供していく中で、業務内容や効率の見直し改善に努め、利用者支援の向上を目指します。

魅力ある事業所を実現するため、季節のイベントや外出等を充実させます。また、利用者の係や当番など役割分担を明確にし、一人一人が責任を持って活躍できる場を提供していきます。

リサイクルショップくれよん(就労継続支援B型出張所)

くれよんでは、地域の皆様からご提供いただいたりサイクル品の販売を通して、ひばり園利用者の作業活動やスマイル工房のパン・クッキー販売の支援を継続します。本年度も、安心安全な利用者支援とお客様サービスの一層の充実に努めます。

福祉作業所ひばり園(就労定着支援)

利用者がそれぞれの職場で、持っている力を最大限に發揮し、安心して長く勤めることができるよう障害者就労に伴う様々な課題に対応した支援を行います。「支援レポート」の運用が軌道に乗り、関係機関との情報共有が活発に行われている中、それらに伴う事務も煩雑になっています。誰でも効率的に行うことができるよう手順を整理し、マニュアル化を進めています。

令和5年度 社会福祉法人そよかぜ当初予算額

法人全体 事業別収入 287,780,000円

単位：千円



法人全体 事業別支出 286,984,000円

単位：千円



福祉作業所スマイル工房(就労継続支援B型=定員40名)

利用者との信頼関係を構築し達成感や張り合いが持てるような働きかけを行うことで通所意欲や作業意欲の向上を図ります。

日々の就労支援活動や日常業務を計画的かつ効率的に行うことで、利用者がゆとりある気持ちで活動に取り組み利用者と職員が向き合う時間が増やせるよう業務の見直しや改善を行います。

障害特性や利用者個別の事情に加え支援の方向性を職員間で共有することで利用者対応力を向上させます。また、作業部門ごとの状況や課題を共有し繁忙期等も含め相互に協力できる体制を推進し活動実人員の増員を図ります。

指定特定相談支援事業所ゆい

コロナ禍での配慮は適時必要なポイントを押さえて行っておりますが、一人ひとりが希望を持ち安心して地域生活を送るために、支援ネットワークとの連携を密にしながら必要なサービスや制度につなげていきます。

職員の育成研鑽を重ねる中で、迅速な相談支援業務を行えるよう体制づくりを進めて、業務分担の見直しを行います。気持ちの通じ合う業務でタイミングを外さない効率的支援を行っていきます。

計画相談の立場から必要な職員研修を企画・実施し、研修を通しての相互理解と交流を図ります。

公益事業

羽村市障害者就労支援センター エール

障害者の一般就労の機会を広げるとともに、安心し

て働き続けられるよう就労面と生活面の支援を行います。そして就労の継続をサポートし、社会人としての自立と社会参加の一層の促進につながるよう努めます。

他機関とのよりよい連携がとれるよう、引き続きネットワーク作りを推進します。日頃の支援に対しても助言をいただきながら、支援の倍増を図ります。またネットワークを活かし近隣地域の就労支援機関とも共同して、就労シンポジウムなどを企画・準備し、障害者の就労促進につながるような取り組みを促進します。

身近な地域において、障害者の一般就労の機会を開拓するよう努めます。初めての障害者雇用となる企業には、安心して雇用いただけるよう丁寧な対応に努めます。また求職者には羽村市の庁舎内実習を活用するなどしてアセスメントを行い、よりよいマッチングにつながるよう内容の充実に努めます。

収益事業

資源回収

資源回収事業は、当法人の発祥と共に地域の方々の協力を得ながら現在の収益事業として取り組まってきたが、現下の事業現状からみて、そよかぜの回収事業としての収益が充分とはいえない状況になりました。こうした時代の変遷に対応した新たな事業の在り方をはじめ、施設としての新たな事業の取り組み等改善を図ります。

事業所長が異動しました

令和5年4月1日付で、下記の通り事業所長が異動しました。



福祉作業所ひばり園
就労移行支援・就労継続支援B型・就労定着支援
事業所長 榎戸勇也



指定特定相談支援事業所ゆい
事業所長 野口晋一



福祉作業所スマイル工房
就労継続支援B型
事業所長 根岸徹



羽村市障害者就労支援センター エール
センター長 神作由希子

障害者雇用に期待

新年度が始まり、当法人の事業所でも新しい利用者の方々をお迎えすることができました。世間では、人生の大きな節目でもある新入学や新社会人の大切な時期でもあります。当法人の事業において、一般就労を目指される方も多数おりますが、障害を持つ方が就職や転職する際には、多くの課題が存在しています。例えば、求人情報に障害者採用の記載が少なく、情報収集が難しいということや、障害者の就職先が限られてしま

うということです。また、企業側でも職場のバリアフリー化や障害者支援のノウハウなど特別な職場環境の整備が必要な場合もあります。そこで、企業側の意識改革や、障害者採用に対するインセンティブの拡充が求められるところです。

一方で、障害者雇用には可能性も存在しています。例えば、障害者が持つ独自の能力や経験を活かした業務を任せることで、企業の業績や創造性の向上につながることがあります。障害者雇用に取

コラム「福祉の時をつかむ」

り組む企業は、社会的責任を果たすことができるため、社会的な信頼性の向上につながることも期待できます。障害者雇用における課題と可能性を踏まえ、企業や社会全体が障害者雇用に向き合い、共に取り組むことが求められます。

障害者の採用機会や職場環境の整備を促進することで、多様な価値観や能力を持つ人材の活躍の場を広げることが期待されます。

そよかぜホームページ <https://soyokaze-hamura.com>

各事業所からのお知らせ



福祉作業所ひばり園

新年度が始まり、ひばり園に4名の新しい仲間を迎えるため入所式を行いました。感染症対策のため全員で参加とはなりませんでしたが、数名の先輩利用者と新所長が参加し、心のこもったお祝いのメッセージとピアノ演奏で歓迎しました。緊張した様子でしたが、笑顔の溢れるあたたかい入所式になりました。満開に咲き誇る桜とともに、素敵な新年度を迎えることができました。

リサイクルショップくれよん

くれよんの隣には公園があり、毎年綺麗な桜が咲いています。お花見に出かけなくても花見が楽しめる素敵なお店です。4月17日(月)～26日(水)に衣類半額セールを行ないます。ご来店お待ちしております。併せてご提供品もお待ちしております。ご提供いただける品物についてはホームページまたはスタッフまでお問い合わせください。

●GW休業4/29(土)～5/7(日)。



福祉作業所スマイル工房

4月1日をもちまして、Smile Cafeは開店

4周年を迎えることができました。これも皆様のご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。これからも末長く皆様に愛されますよう、スタッフ一同サービス向上に努めていく所存でございます。今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう心よりお願いし、4周年のお礼とご挨拶を申し上げます。

障害者就労支援センター エール

エールは、羽村市の区市町村障害者就労支援事業の委託を受け、羽村市在住の障害のある方で、一般企業等への就職を希望されている方やすくに働いている方を対象に、就労に関するご相談やいろいろな支援を行なっています。お気軽ご連絡ください。

利用時間：月曜～金曜日、午前9時～午後5時。各月の第一土曜日は開所。
※ご相談は予約をお願い致します。

資源回収のお問合せは「そよかぜ」へ。

当法人では、不定期ですが、職員採用を行っています。詳しくは法人ホームページでご確認ください。

**採用情報
QRコード**



各事業所の連絡先

042-578-0855

042-555-5512

042-578-2723

042-578-2575

042-570-1233

042-555-5512

社会福祉法人そよかぜ事務局

福祉作業所ひばり園

福祉作業所スマイル工房

リサイクルショップくれよん

羽村市障害者就労支援センター エール

指定特定相談支援事業所ゆい